

各 位

会 社 名 東洋シヤッター株式会社
 代表者名 取締役社長 藤田 和育
 (コード番号 5936東・大第1部)
 問合せ先 常務執行役員企画管理本部副本部長 丸山 明雄
 (TEL. 06-4705-2125)

中期経営計画『レボリューション3』の修正について

平成 18 年 2 月 28 日に公表しました中期経営計画『レボリューション3』(平成 18 年 4 月～平成 21 年 3 月)を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 損益修正計画(単独ベース) (単位：億円)

	平成 18 年度実績	平成 19 年度修正計画	平成 20 年度修正計画
売上高	212.5	220.0	220.0
営業利益	9.6	7.3	10.0
経常利益	8.0	6.1	8.6
当期純利益	7.4	24.5	8.0

※ 平成 19 年度修正計画については、平成 20 年 1 月 28 日の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表しております。

2. 損益当初計画(単独ベース) (単位：億円)

	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
売上高	210.0	220.0	235.0
営業利益	10.0	12.5	14.0
経常利益	8.5	11.5	13.0
当期純利益	8.0	11.0	12.0

3. 修正理由

平成 19 年度においては、売上は従来 of 大型物件の受注残高を消化することにより当初計画を達成する見込ですが、改正建築基準法が平成 19 年 6 月に施行され建築確認が厳格化されたことにより、利益率の高い期中に受注し期中に完工する短納期の小型物件の受注が減少し、それにとまう受注競争の激化もあり利益面で当初計画を下回る見込です。

平成 20 年度においては、建築確認厳格化の影響で物件の着工が遅れ気味であること、原材料の値上がりが見込まれる中で収益重視の観点により選別受注が必要となることから、売上および利益両面で厳しい状況が見込まれ当初計画を修正するものです。

4. 今後の方針について

経営の基本方針、事業戦略に変更はありませんが、収益重視の基本方針の徹底と損益計画に見合った投資を実施してまいります。又、原材料値上がりに対応した価格転嫁を推進してまいります。

以上